



2020年10月28日

各位

会社名 株式会社あかつき本社  
代表者名 代表取締役社長 島根 秀明  
(コード 8737 東証第2部)  
問合せ先 取締役執行役員社長室長 北野 道弘  
(TEL 03-6821-0606)

### 連結子会社（あかつき証券株式会社）の決算について

当社の連結子会社であるあかつき証券株式会社（代表取締役社長：工藤英人、本社：東京都中央区）の2021年3月期第2四半期決算（日本基準・単体）について、添付のとおりお知らせ致します。

なお、当社の2021年3月期第2四半期の連結決算発表は11月13日（金）に予定しております。

以上

## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年10月28日

会社名 あかつき証券株式会社 URL <https://akatsuki-sc.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 英人  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 釜谷 亜紀 (TEL) 03(5641)7800  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,855	113.9	4,836	113.9	560	156.0	569	156.8	384	173.9
2020年3月期第2四半期	2,270	20.9	2,261	21.2	218	31.8	221	33.8	140	40.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	9.73	—
2020年3月期第2四半期	3.55	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	24,027	5,414	22.5	137.07
2020年3月期	18,637	5,030	26.9	127.34

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 5,405百万円 2020年3月期 5,020百万円

## 2. 2021年3月期の業績予想

当社の主たる事業である金融商品取引業の業績は経済情勢や相場環境によって大きく影響を受ける状況にあり、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

## 3. その他

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

## (2) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数	2021年3月期2Q	39,500,791株	2020年3月期	39,500,791株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	—	2020年3月期	—
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	39,500,791株	2020年3月期2Q	39,500,791株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

## 【添付資料】

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する説明	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
3. 補足資料	8
(1) 預り資産	8
(2) 損益計算書の四半期推移	8

## 1. 当四半期決算に関する説明

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間（2020年4月から2020年9月30日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるものの、緊急事態宣言解除後、感染防止を意識した新しい生活様式の浸透と社会経済活動の両立を模索しつつ、個人や企業の活動に持ち直しの動きも見られます。

当社は、戦略的に金融商品仲介ビジネス（以下「IFAビジネス」と言います。）の強化、地域金融機関との提携、AI・フィンテックを活用したアドバイスカの強化を進めております。その中でも特に2014年から本格参入しているIFAビジネスについては、2020年9月末現在の契約仲介業者数が84社、契約仲介業者外務員数は557人となるなど着実に拡大しており、IFAビジネス部門の当第2四半期累計期間の営業収益は3,193百万円（前年同期比+450.0%増）と大幅増収、四半期毎のIFAビジネス部門の営業収益は2018年第3四半期から12四半期連続増収となっております。また、IFAビジネス部門の預り資産残高は800億円（同146.2%増）と約2.5倍増加、全社ベースも2,374億円（同24.3%増）と、ともに過去最高の預り資産残高となりました。

さらに、2020年3月に当社100%子会社として設立した「ジャパンウェルスアドバイザーズ株式会社」が金融商品仲介業者として営業活動を開始しており、新たにIFAとして独立を目指す方々の受け皿となることで、顧客基盤を強化し、さらなるIFAビジネスの拡大を目指しております。

以上の結果、当第2四半期累計期間の営業収益は4,855百万円（前年同期比113.9%増）、純営業収益は4,836百万円（同113.9%増）、販売費・一般管理費は4,275百万円（同109.3%増）、営業利益は560百万円（同156.0%増）と、前期比で大幅な増収増益となりました。

主な収益・費用の状況は以下のとおりです。

#### 【受入手数料】

受入手数料の合計は1,084百万円となりました。科目別の内訳は以下のとおりです。

#### [委託手数料]

委託手数料は、株式現物取引、株式信用取引を中心に842百万円となりました。

#### [募集・売出しの取扱手数料]

募集・売出しの取扱手数料は、投資信託の販売手数料を中心に112百万円となりました。

#### [その他の受入手数料]

その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬を中心に128百万円となりました。

#### 【トレーディング損益】

トレーディング損益は、債券の販売を中心に3,734百万円となりました。

**【金融収支】**

金融収益は37百万円となりました。また、金融収益から金融費用を差し引いた金融収支は17百万円となりました。

**【販売費及び一般管理費】**

販売費及び一般管理費は4,275百万円となりました。主な内訳は取引関係費2,809百万円、人件費947百万円、事務費257百万円、不動産関係費172百万円となっております。

(2) 財政状態に関する説明

[資産]

前期末に比べて5,390百万円増加し、24,027百万円となりました。これは、現金・預金が1,590百万円及び預託金が3,000百万円増加したこと等によるものです。

[負債]

前期末に比べて5,005百万円増加し、18,612百万円となりました。これは、預り金が3,093百万円、短期借入金が800百万円及び未払費用が489百万円増加したこと等によるものです。

[純資産]

前期末に比べて384百万円増加し、5,414百万円となりました。これは、四半期純利益の増加によるものです。

## 2. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	6,220	7,810
預託金	8,000	11,000
トレーディング商品	288	633
約定見返勘定	-	184
信用取引資産	2,728	2,821
信用取引貸付金	2,392	2,378
信用取引借証券担保金	336	443
差入保証金	350	350
その他	226	356
流動資産合計	17,812	23,156
固定資産		
有形固定資産	246	235
無形固定資産	40	42
投資その他の資産		
投資有価証券	345	374
長期差入保証金	101	113
その他	269	282
貸倒引当金	△179	△178
投資その他の資産合計	537	591
固定資産合計	824	870
資産合計	18,637	24,027

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	-	111
約定見返勘定	59	-
信用取引負債	1,165	1,491
信用取引借入金	729	1,008
信用取引貸証券受入金	436	482
有価証券担保借入金	135	160
預り金	8,399	11,492
受入保証金	504	606
短期借入金	2,100	2,900
未払法人税等	84	70
賞与引当金	54	83
その他	612	1,180
流動負債合計	13,114	18,097
固定負債		
退職給付引当金	240	250
その他	228	241
固定負債合計	469	491
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	23	23
特別法上の準備金合計	23	23
負債合計	13,607	18,612
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,067	3,067
資本剰余金	1,349	1,349
利益剰余金	603	988
株主資本合計	5,020	5,405
新株予約権	9	9
純資産合計	5,030	5,414
負債・純資産合計	18,637	24,027

## (2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業収益		
受入手数料	797	1,084
委託手数料	535	842
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	98	112
その他の受入手数料	163	128
トレーディング損益	1,437	3,734
金融収益	35	37
営業収益計	2,270	4,855
金融費用	9	19
純営業収益	2,261	4,836
販売費・一般管理費	2,042	4,275
取引関係費	700	2,809
人件費	872	947
不動産関係費	155	172
事務費	231	257
減価償却費	30	28
租税公課	26	34
その他	26	25
営業利益	218	560
営業外収益	9	15
営業外費用	6	6
経常利益	221	569
特別利益	-	-
特別損失	-	2
税引前当期純利益	221	567
法人税、住民税及び事業税	87	202
法人税等調整額	△6	△19
法人税等合計	81	183
四半期純利益	140	384



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変更があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前会計年度				当会計年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
	2019.4.1 2019.6.30	2019.7.1 2019.9.30	2019.10.1 2019.12.31	2020.1.1 2020.3.31	2020.4.1 2020.6.30	2020.7.1 2020.9.30
営業収益						
受入手数料	434	362	452	461	609	475
トレーディング損益	609	828	832	1,129	1,427	2,306
金融収益	16	19	17	16	16	20
営業収益計	1,060	1,210	1,302	1,607	2,053	2,802
金融費用	4	4	4	6	9	9
純営業収益	1,056	1,205	1,297	1,601	2,043	2,792
販売費・一般管理費	960	1,082	1,166	1,465	1,838	2,437
営業利益	96	122	131	136	205	355
営業外収益	5	4	3	3	8	6
営業外費用	6	0	0	2	6	0
経常利益	94	127	134	137	207	361
特別利益	-	-	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	2	-	2
税引前当期期純利益	94	127	134	135	207	359
法人税、住民税及び事業税	46	41	38	70	56	146
法人税等調整額	△8	2	10	△12	8	△28
法人税等合計	37	44	48	58	64	118
四半期純利益	57	83	85	76	142	241

## (2) 預り資産

(単位：百万円)

	前第2四半期末 (2019年9月末)		当第2四半期末 (2020年9月末)		前事業年度末 (2020年3月末)	
	実績	前年 同四半期比	実績	前年 同四半期比	実績	前年比
預り資産(百万円)	202,689	△0.8%	237,482	24.3%	191,082	98.0%
(うち IFA)	32,515	82.3%	80,056	146.2%	54,575	163.1%